

[推進資料]

学校

活力ある地域コミュニティの核となる学校を目指して

◆地域との連携・協働を推進する取組例◆ (推進施策2-(1)-①)

小・中学校が連携して系統性のあるふるさと教育を推進し、児童生徒の豊かな心と郷土愛を育みたい。

町の将来について考える「町づくり学 小・中合同発表会」



願

実践

期待される効果

◆地域の活力を高める取組例◆ (推進施策2-(2)-②)

地域のよさを味わい、発信することにより、ふるさとへの愛着心につなげたい。

体験や学びを生かした特産品の販売



児童生徒

- ・地域の文化、産業等に対する新たな認識を獲得することで、ふるさとを愛し、ふるさとに生きる意欲の喚起につながる。
- ・地域の人たちと目標を共有し、協働して取り組むことにより、学習意欲の向上と自己有用感の高まりにつながり、より一層社会性やコミュニケーション能力が育まれる。

地域住民

- ・児童生徒に働く喜びやこれまでの歩みなどを伝えることで、生きがいづくりの場ができる。
- ・地域のよさやそこに住む人々の願いを伝えることで、ふるさとについて再考する機会になる。

地域全体

- ・児童生徒と地域住民が協働することにより、地域に活力が生まれる。
- ・学校と地域の一体感が醸成され、ふるさとを共に支えていこうとする気概ある人材の育成につながる。

市町村

学びの場を核とした人づくり・つながりづくり・地域づくりを目指して

◆絆づくりを推進する取組例◆ (推進施策2-(2)-①)

公民館において障害者を含めた誰もが参加できる講座を実施し、障害者の学びの場を拡充したい。

障害者の生涯学習支援講座（音楽療法）



願

実践

期待される効果

◆地域全体で子どもを育てる意識を高める取組例◆ (推進施策3-(2)-②)

各種団体と連携・協働して木育を推進し、地域全体で子どもを育てる意識を高めたい。

木育推進事業「木育キャラバンinおおだて」



地域住民

- ・学んだことを地域に還元することで、互いに存在感の高まりを感じることができる。
- ・協働して様々な活動を行うことで、新たな発見や喜び、感動が生まれる。

地域全体

- ・生きがいづくり、仲間づくりにつながり、住民同士のネットワークが広がる。
- ・世代間交流によって、地域コミュニティの活性化が図られる。
- ・地域の教育力が向上して、互助・共助による持続可能な地域づくりが進む。